

あい愛 ひろば

Vol.34
2010.11.30 発行

- 交流コーナー紹介P1
- 平成21年度決算P2
- 本人会『嵐』● 総合福祉センターアンケート報告P3
- 地域福祉活動計画進行状況P4
- 沼の上保育園P5
- 共同募金 ● おたっしやすてつき贈呈事業の廃止についてP6
- 高校生ボランティアスクール ● みやま園
- 新里支所 ● 黒保根支所 ● 要約筆記とはP7
- デイサービスのご案内
- みどり市社協だより ● かるがもの会 ● 歯科訪問診療P8



交流コーナー紹介

交流コーナーは、桐生市総合福祉センター正面玄関を入ってすぐのところであり、開館時間内であれば誰でも自由に利用できるスペースです。

利用の仕方は様々で、待ち合わせや打ち合わせのロビーとして

おしゃべりや交流をすすめるサロンとして

授産品の買い物ができる福祉アンテナショップとして

「キッチンみなみ」で軽食や飲み物を注文すれば喫茶店として利用できます。福祉施設は、どうしても関係者だけの施設となりがちですが、交流コーナーを一般市民の方々も利用することで、高齢者や障害者等との自然な交流が広がることを期待しています。

☆キッチンみなみ営業時間：月～金曜日（土・日曜日を除く）午前10時～午後3時30分

*桐生社会福祉協議会へのお問い合わせは下記電話番号、FAXまたはE-mailにてどうぞ。

発行 社会福祉法人 **桐生市社会福祉協議会** 〒376-0006 桐生市新宿3丁目3番19号 桐生市総合福祉センター内
TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166

URL <http://kiryu-csw.net/> **更新中**

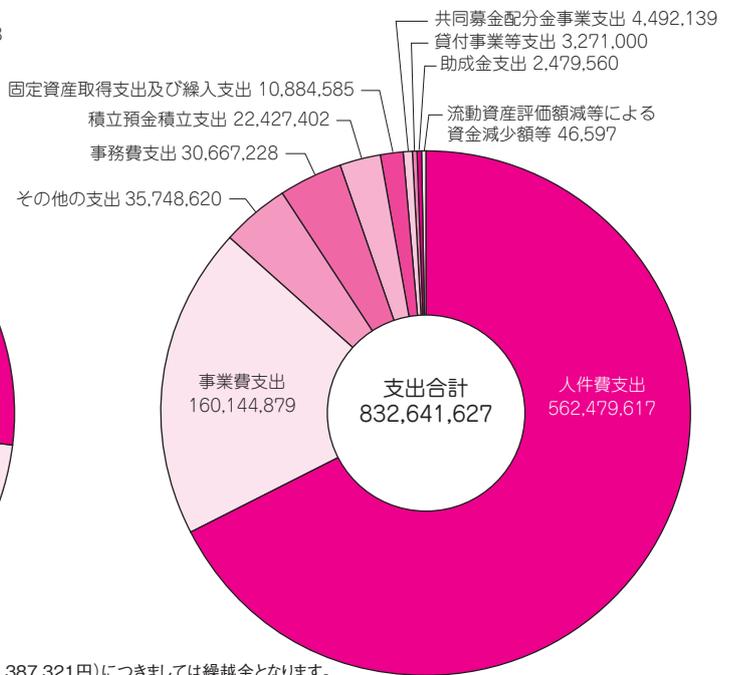
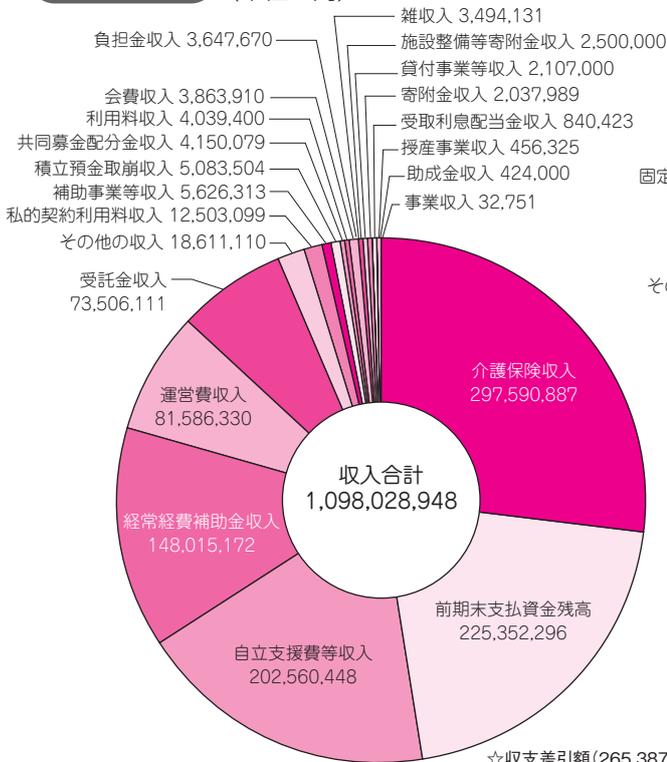
E-mail kiryu-soumu@be.wakwak.com

新里支所 〒376-0122 桐生市新里町野397番地
TEL.0277-74-8880 FAX.0277-74-8874
E-mail:g-niisatoshakyo@gaea.ocn.ne.jp

黒保根支所 〒376-0141 桐生市黒保根町水沼182番地3
TEL&FAX.0277-96-2201
E-mail:kurosha@sunfield.ne.jp

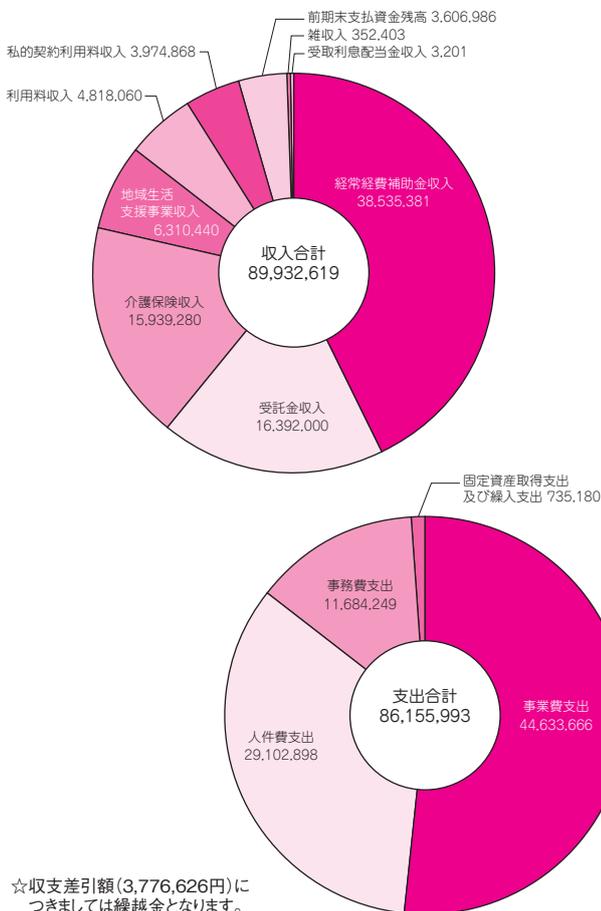
平成21年度の決算が、監事会を経て、平成22年5月28日に開催された理事会及び評議員会において認定、承認されました。各会計の決算額につきましてはグラフのとおりです。

一般会計 (単位：円)



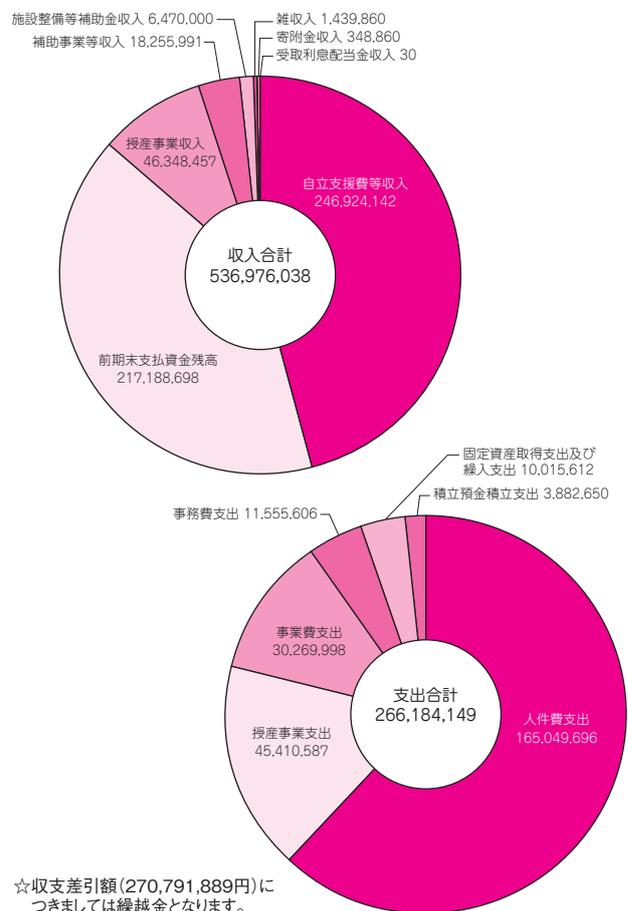
☆収支差引額(265,387,321円)につきましては繰越金となります。

公益事業特別会計 (単位：円)



☆収支差引額(3,776,626円)につきましては繰越金となります。

授産事業特別会計 (単位：円)



☆収支差引額(270,791,889円)につきましては繰越金となります。

本人会 『嵐』

桐生市障害者相談支援室が実施する「教養講座」参加者30人で今年3月に発足した本人会『嵐』が活動をスタートしました。会員は、10歳代～60歳代の知的・精神・身体障害児者で構成され、市行事への参加協力や社会貢献活動など自分たちで充実した余暇活動を計画しています。6月には会員25人が、活動拠点である総合福祉センター周辺の清掃活動で汗を流しました。8月には桐生八木節まつり「まゆ玉ころがし大会」に出場し祭を盛り上げました。会員自身の自立への意識も高まってきており、今後は障害当事者同士が支え合うピアサポーターとしても活動していく予定です。



ご協力
ありがとうございます。
ございました。

総合福祉センターアンケート報告

桐生市総合福祉センターが開所して、早くも一年半以上が経過しました。そこで過日、指定管理者として利用者の満足度を調査したところ、「職員の対応」「予約受付方法」「案内・表示」「駐車場」「バリアフリー改修・安全」「器具・備品」「清潔度」について伺った項目では、それぞれ5段階で＜非常に満足＞に相当する5、または＜満足＞の4と回答した人が多く、＜ほぼ満足＞に相当する3を含めると、7割以上の方が満足されています。センターの全体評価も、＜期待以上＞＜期待通り＞＜まあまあ満足＞で約8割を占めています。今後の運営については、＜設備、器具を充実させてほしい＞との意見が一番多く、皆様からいただいた貴重なご意見は、今後のサービス向上のために活かしていきたいと考えております。



地域福祉 活動計画

進行状況

桐生市地域福祉活動計画推進体制

桐生市地域福祉活動計画を推進するため、計画の進捗状況の把握、評価及び見直しなどを行うことを目的とした「桐生市地域福祉活動計画推進委員会」を設置し、6月24日に第1回推進委員会を開催しました。25名の委員に委嘱状を交付し、今後の進め方などを協議しました。

平成22年度 重点事項

高齢者等の孤独感を解消するとともに、日常生活に支援が必要である方々が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを目的とした「見守り活動推進事業」(平成22年度新規事業)を実施します。

この事業は、地域住民によるボランティアが、高齢者等で見守りが必要な方の自宅を訪問し安否を確認します。



進捗状況

○支部長会議、民生委員児童委員協議会役員会で、事業概要、推進方法について説明しました。

○モデル地区を選定し実施していくため、各支部で協議していただくよう依頼しました。



初めてののお泊まり保育

9月3日（金）に「お泊まり保育」を行いました。初めての取り組みで、職員も子ども達も不安と期待が入り交じる中での実施でしたが、「お泊まり保育」でどのようなことを子ども達に経験させるのか、また、その中で大切にしたいことなどを全職員で話し合いました。そして、子ども達の力になる楽しい経験とすることを確認しました。

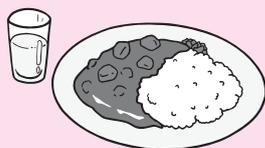
子ども達は、家族と離れて泊まる不安が、心の片隅にあったと思いますが、「カレーの作り方がわからないけど、大丈夫かな?」、「カレーを作ったら外で食べようね」、「きもだめし、絶対やりたいね」、「でも、あまり怖くない方がいいな」、「外で寝転がって星を観ようよ」、「花火もいいね」と、不安を吹き飛ばすほどの勢いで、楽しい計画を立てていきました。



「おいしいカレー、上手にできたよ!」

最後はみんなで輪になり、花火をしました。就寝時には泣いてしまう子もいるのではないかと心配していましたが、みんなぐっすり朝まで眠り、目覚めたときの「はしゃぐ姿」がとても印象的でした。家族とは離れていましたが、友達と一緒に泊まることのできたという満足感を子ども達から感じ取れました。

今回の「お泊まり保育」は、保育園の楽しかった思い出として、子ども達の心に残ることでしょう。



当日、夕焼け空の下で、子ども達がカレーを作りました。保育園の畑でとれたナスやニンジン、オクラを加えた「特製 夏野菜カレー」が完成し、「家のカレーよりもおいしい!」とみんな大絶賛でした。夜には園庭で「きもだめし」を行いました。友達二人で手をつなぎ、「勇気のしるし」(ドーナツ)を取りに行きました。怖かったと思いますが、友達がいたからこそ勇気が湧いて、前に進むことができたのだと思います。



「朝の散歩、暑かったけど気持ちよかった!」



平成22年度 **共同募金**

ご協力よろしく申し上げます

赤い羽根共同募金は、10月1日から12月31日を運動期間とする「地域福祉のための募金」です。

地域住民のみなんで支え合い、住み慣れた町で安心して暮らせるよう地域の福祉活動を支援しています。

集まった寄付金は、民間の福祉施設や福祉団体、社会福祉協議会が実施する事業など、民間の社会福祉に役立てられています。

詳しくは、各共同募金会事務局へお問い合わせください。

■桐生市支会事務局（社会福祉協議会内 TEL.46-4165）

■新里分会事務局（新里支所内 TEL.74-8880）

■黒保根分会事務局（黒保根支所内 TEL.96-2201）

おたっしゃすてつき 贈呈事業の廃止について

身体的機能が低下している高齢者に対し、社会参加・地域交流の機会を支援するため実施してきましたが、平成22年8月31日に廃止しました。

なお、在庫については対象者で希望する人に配付します。

*お問い合わせ：地域福祉係

高校生ボランティアスクール

Volunteer school

本年度も、夏休みの期間を利用した高校生ボランティアスクールを開催し、高校生195名の申込みがありました。昨年度に引き続き、みどり市の高校生を受け入れ、とても賑やかな行事になりました。

今年は記録的な猛暑と言われましたが、高校生達は様々な不安や期待を抱きながらの開講式・事前研修、そして桐生市・みどり市の社会福祉施設、社会教育施設、児童館等のご協力のもと、それぞれの施設で3日間のボランティア体験を行い、事後研修・閉講式と全5日間のカリキュラムを修了しました。修了証を受け取った高校生達は初日の表情と比べ、とても清々しい、晴れやかな、そして一回りも二回りも成長した姿を見せてくれました。

施設からもよく頑張ってくれました、積極的に関わってくれました、という感想も多くいただきました。

み や ま 園

お問い合わせ 桐生みやま園

「桐生みやま園」にある4施設の中の1つ、「みつみね寮」を紹介します。

「みつみね寮」は、家庭での生活が困難な身体障害のある方へ、障害の程度に合わせた、自立に必要な生活支援及び作業支援を提供している身体障害者授産施設です。現在29名の方が入所しており、利用者の状態や状況に合わせた、2つの班に分かれ支援を提供しています。作業中心の日課を行う班では、企業の協力によりモーター部品の組立やリサイクルハンガー拭きなどの軽作業を出して頂き、日中活動として、作業を行っています。作業から得た収益は、利用者の皆さんへ工賃として支給されます。生活支援中心の日課を行っている班では、施設内の清掃や整備、身体機能の低下を防ぐ取組など、身体と気持ちの安定を保つ支援を中心に行っています。また、クラブ活動として、映画やグルメ、季節毎の外出など、利用者の希望に応じた余暇活動を提供しております。

在宅の身体障害者へのサービスとして、日中一時支援事業や短期入所事業も行っております。



新里支所

◎19・20・21支部社協事業

■ふれあい花いっぱい事業
平成22年7月4日(日)、ぐんま昆虫の森南側道路約1キロメートルを、福祉作業所・花卉研究会の協力を得て、町内小・中学生並びに保護者、老人クラブ、町民の方々と200名で、ふれあいながらサルビアを植えました。

■老人クラブ助成事業

老人クラブ連合会会員902名への活動のためそれぞれ助成を行い、グランドゴルフ大会・芸能発表大会・輪投げ大会・スマイルボーリング大会等の活動に役立てていただきました。

◎19支部社協事業

■敬老事業
9月上旬、町内在住の75歳以上3

37名の高齢者の方へ敬老のお祝いの品として、飴を贈呈しました。

◎20支部社協事業

■高齢者交流会
平成22年9月27日(月) 桐生市新里福祉センターにおいて、町内在住の75歳以上の高齢者95名を招待し、高齢者交流会を開催しました。

内容は、大間々警察署生活安全課長の「防犯のお話」、桐生市新里黒保根地域包括支援センター保健師・さくら苑理学療法士による「骨折転倒予防について」の講話、余興として、3B体操、フラダンス、舞踊、カラオケ、安来節、民謡等をみていただき、交流を深めていただきました。

◎21支部社協事業

■ふれあいいきいきサロン



ふれあい花いっぱい事業

等支援事業

65歳以上の高齢者の方が気軽に出かけられる場所で開催され、高齢者が地域でいきいきと元気で暮らせることを目的」としたサロン等へ助成を行って、21年度は、11ヶ所へ助成を行いました。22年度は、申請受付を行っているところです。

黒保根支所

◎22支部事業

■福祉体験教室

中学生を対象とした事業で、日頃生活している地域の中で福祉事業を体験・学習することにより一層の理解と関心を深めるとともに助け合いや支え合う心を育てるもので、社会福祉法人泰和会特別養護老人ホームしみずの里にご協力いただき、7月29日(木)・30日(金)に実施しました。

■米寿者慶祝訪問

高齢者福祉活動の一環として「米

寿者慶祝訪問」を実施しています。

この事業は、米寿者(88歳)宅を22支部の役員が表敬訪問し、慶祝状及び記念品を贈呈させていただきました。長寿を祝うもので、今年9月17日(金)に実施しました。

■戦没者追悼慰霊祭

この事業は、22区出身戦没者の御霊を祭り慰めるとともに、平和で安全な社会を祈るものです。本年度は10月19日(火)、黒保根忠霊塔を会場に、戦没者ご遺族の皆さま、ご来賓の皆さま多数のご臨席をいただき、執り行いました。



手話を知らない中途失聴者や難聴者の方のための情報保障の一つで、話の内容、会議の進行、講演の内容などをリアルタイムで文字通訳する筆記通訳のことで。

人間が普通に話す速度は、1分間に300字程度ですが、書く速度は、手書きで1分間に60字ぐらい、パソコンでも1分間に120字~150字です。時間的な遅れが出るため、ことばを要約したり、置き換えたりする必要があります。

要約筆記にはノートテイク、OHP(オーバー・ヘッド・プロジェクター)、OHC(オーバー・ヘッド・カメラ)、パソコン要約筆記などがあります。

本会では、桐生市から委託を受け、要約筆記者派遣事業を行っています。
*お問い合わせ：障害者生活支援係



要約筆記とは？

Q1 デイサービスセンターでは何ができるの？



A1 送迎・健康チェック・入浴・食事・リハビリ・レクリエーションなどのサービスを提供しています。

Q2 リハビリ・レクリエーションは何をするの？



A2 健康体操、口腔ケア、平行棒を使つての歩行訓練など機能訓練を行います。また季節の行事や誕生会、職員による演劇なども行っています。

詳しくは下記施設にお気軽にお問い合わせください。
1日無料体験もできます。

美原デイサービス ☎43-4001
川内デイサービス ☎65-5800
境野デイサービス ☎46-5577
東デイサービス ☎47-5711
新里デイサービス ☎74-0088



デイサービスセンター

サービスのご案内



社協だより

このコーナーでは、みどり市社会福祉協議会からのお知らせを掲載しています。



喫茶 ぺちやくちゃ



主なメニュー

みどり市笠懸公民館内にある『喫茶ぺちやくちゃ』は、みどり市身体障害者連盟が運営しています。9月にオープン11周年を迎えましたが、その間多くの関係者やお客様に支えられてきました。毎週火曜日と水曜日の昼間には、隣接するみどり市障害者福祉センター（地域活動支援センター）の利用者の皆さんが社会との交流の場として運営に参加しています。利用者の皆さんは、配膳やテーブル拭きなどを通してお客様への接し方を学んだりお話を楽しんだりしています。皆様もお近くにお越しの際には、是非ともお立ち寄りください。

- ★エビピラフ 400円
- ★ドライカレー 400円
- ★焼きおにぎり 250円
- ★ホットコーヒー 250円
- ★アイスコーヒー 250円
- など



一緒に楽しい汗 流しませんか??



体験学習ボランティア 『かるがもの会』

会員 募集

市内の小・中学校等を訪問し、車椅子操作、ブラインドウォーク、及び高齢者疑似体験の学習指導を通し、思いやりの心、障害者・高齢者に対する理解を深めるための活動を行っているボランティアグループです。

年齢不問、男性、経験のない方も大歓迎です。子どもが好きな方、お待ちしております。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

活動日 要請に応じて活動しています。（主に平日昼間）

お問い合わせ 地域福祉係

第16回

保健・福祉・医療・生涯学習 ふれ愛フェスティバル

10月3日に桐生市総合福祉センターにおいて『笑顔のふれ愛！助けあい！』をスローガンに、ふれ愛フェスティバルが開催されました。

また、本年度は初めて生涯学習の団体の参加もありました。天候にも恵まれ、約1,300人の方々に来場していただき、各種団体等による工夫を凝らした発表が行われました。

子どもから大人まで楽しめるイベントとなりました。



歯科訪問診療

桐生市歯科医師会では、自宅で寝たきりの人や心身に障害があり、通院のできない人を対象として、歯科訪問診療や受診相談などを行っています。

申込み 所定の申込用紙に記入して、歯科医師会館（堤町3 ☎45-1397）へ。所定用紙は歯科医師会館、介護高齢福祉課（市役所1階）、健康課（保健福祉会館1階）にあります。